ND-23385(J)-01
(FZ)

ＩＰ電話使いかたガイド

［本商品前面］

IP電話をご利用の前に、必ず本商品前面の VoIPランプ が 緑点灯 していることを確認してください。

→緑点灯しない場合は、本商品に添付の「お使いになる前に」（別冊）の「トラブルシューティング」をご覧ください。

ご使用方法について

電話をかける（発信）

・受話器をあげ、「ツー」という音を確認したら、相手の電話番号をダイヤルします。（ダイヤルすると、呼び出し音が聞こえます。）
・IP電話にて通話中はVoIPランプが**緑点滅**します。

例：03- **** - ****
◆相手には0ABJ番号が通知されます。
※（03）や（045）などの市外局番からはじまる、10桁の一般固定電話の番号を指します。

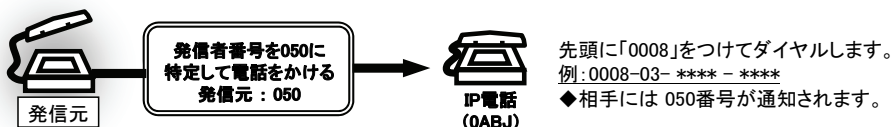
例：050- **** - ****
◆相手には050番号が通知されます。

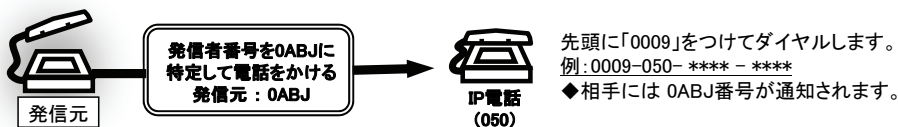
◎ 回線契約がNTT等からIP電話に切り替わるまでの間は、110番等の緊急呼等は加入電話（NTT等）を自動的に利用します。
◆加入電話(NTT等)の場合、接続先によっては利用料金が発生します。
◆通話中はVoIPランプが**橙点滅**します。

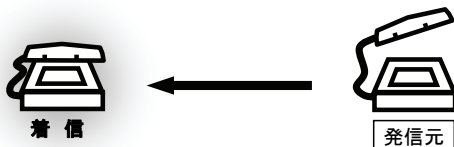
◎ 発信元を指定して電話をかけたい場合

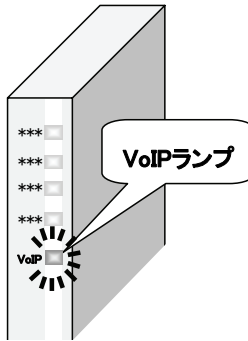
相手の電話番号の先頭に特番(0008／0009)を付与することで、発信元を050番号もしくは0ABJ番号に特定して電話をかけることができます。

【 **050を発信者番号にしてIP電話(0ABJ) の相手に電話をかける** 】

先頭に「0008」をつけてダイヤルします。
例:0008-03- **** - ****
◆相手には 050番号が通知されます。

【 **0ABJを発信者番号にしてIP電話(050) の相手に電話をかける** 】

先頭に「0009」をつけてダイヤルします。
例:0009-050- **** - ****
◆相手には 0ABJ番号が通知されます。

電話を受ける(着信)

・着信すると「プルルルル・・・」という着信音が鳴りますので(初期状態の場合)、受話器をあげて通話してください。
・IP電話にて通話中はVoIPランプが**緑点滅**します。

〈ご注意〉
◎通話中に他の相手からは着信できません。
◎ナンバーディスプレイをご使用の場合は、クイック設定Webの[電話詳細設定]から設定してください。
◎ナンバーディスプレイをご使用になるには、電話機がナンバーディスプレイに対応している必要があります。

VoIPランプの状態確認

［本商品前面］

本商品前面のVoIPランプの色と点灯のしかたについては、下の表で状態をご確認ください。
詳しくは「機能詳細ガイド」を参照してください。

VoIPランプ	状 態 説 明
緑点灯（常時）	IP電話（0ABJ／050）が利用できます。
緑点滅	IP電話で通話中です。
橙点滅	加入電話（NTT等）で通話中です。（回線契約が切り替わるまでの間） ・加入電話(NTT等)の利用料金が発生します。
赤点灯（常	IP電話（ 0ABJ ）が利用できません。　※
赤点滅	IP電話（0ABJ／050）が利用できません。　※
橙点灯（常時）	IP電話（ 050 ）が利用できません。　※
消　灯	IP電話（0ABJ／050）の設定がされていません。

※ 回線契約が切り替わった後にこのような状態になった場合は、正常な設定が行われていませんので、ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

Ｉ Ｐ電話をご利用の際には

本商品のIP電話をご利用の際には、以下のことにご注意ください。
また、「機能詳細ガイド」の「IP電話の使い方」ではさらに詳しく説明しておりますので、こちらもあわせてご覧ください。

IP電話をかけるときのご注意

◆本商品前面のVoIPランプが必ず緑点灯していることを確認してください。

その他のご注意

◆ご使用の電話機のACR/LCR機能（電話会社自動選択機能）を停止させてください。

IP電話から発信できない場合がありますので、ACR/LCR機能をOFFにしてご利用ください。
（設定方法等はお使いの電話機の取扱説明書等をご確認ください。）

◆次のような場合、IP電話の通話品質が劣化したり、ファクス通信が困難な場合や通信が切断される場合があります。

・回線の接続状況によって十分な帯域がとれない場合
・インターネットの帯域が十分でない場合
・本商品に接続しているパソコンにて、ファイル転送やストリーミングサービスのような大きな帯域を必要とするサービスを使用している場合
・本商品をクイック設定Webで設定中の場合

◆本商品の電源をOFFにすると、IP電話はご利用になれません。

この取扱説明書は古紙配合の再生紙を使用しています。

NECアクセステクニカ株式会社
IP電話使いかたガイド　第2版

ND-23385（J）-01
2005年 6月（FZ）